

望月事務所長（右から2人目）に要望書を
手渡す（左から）須釜、木賊、蛭田の各氏



阿武隈川遊水地整備 3町村長が国に要望

鏡石、矢吹、玉川の3町村にまたがる阿武隈川の遊水地整備について、3町村長は7月30日(火)、望月貴文国土交通省福島河川国道事務所長に要望書を提出しました。要望書では、「住宅移転が生じる住民に対する十分な補償」「遊水地整備事業における立地自治体への財源の損失補償」「遊水地の維持管理と利活用」「流域自治体による負担の共有に向けた支援」などを国に求めています。

焼香する木賊町長と角田真美議長（右）



忠霊塔で戦没者黙祷式 平和への思い新たに

町は、終戦の日の8月15日(木)に、第一小学校敷地内の忠霊塔で戦没者黙祷式を行いました。木賊町長や遺族など7人が出席し、木賊町長が「英霊のご冥福、世界の平和と発展をお祈りします」とあいさつしました。出席者は正午のサイレンに合わせ、町の戦没者190余柱に黙祷を捧げた後、焼香を行いました。

スポレク・サマーフェスティバル 様々なスポーツを体験

「令和6年度鏡石町子ども会育成会スポレク・サマーフェスティバルー夏フェスー」が7月28日(日)、鳥見山体育館・多目的広場・陸上競技場で開催されました。子どもたちは、剣道・ミニバス・フットサル・ポッチャなど種目ごとのコースに分かれ、体験しました。初めて体験するスポーツや、ミニゲームでの交流を楽しむ姿が見られ、イベントは大いに盛り上がりました。

鏡石建設業協同組合の9事業所 道の日に合わせて除草作業

8月10日(土)の「道の日」に合わせ、鏡石建設業協同組合は9日(金)、町内の道路美化作業を行いました。この道路美化作業は、8月の「道路ふれあい月間」の一環として毎年行われており、今回は同組合に加盟する9事業所約20人が参加しました。参加者は複数の班に分かれ、主に町道の雑草・土砂取りやごみ拾いなどを丁寧に行いました。

初めての剣道を楽しむ子どもたち



除草作業に汗を流す参加者



スポレク大会に参加しモルック
に挑む子どもたち



沖縄料理づくりに挑戦する子どもたち



ひめゆりの塔に献花する子どもたち



研修前に行われた結団式



バナナボートに乗ってマリンスポーツを
楽しむ子どもたち



小学生交流事業 沖縄県北谷町を訪問

小学生県外交流事業の派遣団員の15名は、8月19日(月)から22日(木)まで沖縄県北谷町を訪問しました。団員は、19日(月)に福島空港を出発し、北谷町役場を表敬訪問した後、北谷町スポーツ少年団の皆さんとの歓迎レセプションに出席しました。20日(火)は、北谷町スポーツ少年団主催のスポレク大会に参加し、モルックなどの各種競技で北谷町の子どもたちとの交流を深めました。その後、北谷町のアラハビーチでマリンスポーツを楽しみ、観光名所であるアメリカンビレッジを散策しました。21日(水)は、ヘルスメイトの皆さんのご指導のもと、フーチャンプルーなど沖縄料理を自分たちで作って食べる体験を行い、その後美ら水族館を見学しました。最終日には、平和祈念公園やひめゆりの塔を訪れ、無事に4日間の研修を修了しました。9月7日(土)には解団式と事後研修会を予定しており、研修の振り返りや、北谷町とのオンラインでの事後交流を予定しています。

Interview

派遣団員のうち、お二人にお話を伺いました！



第一小学校5年
やすだ はやと
安田 隼都 さん

研修前の沖縄のイメージは、「海が綺麗なところ」でした。実際に行ってみて、マリンスポーツを体験したり、沖縄の文化について学んだりしたことで、沖縄についてたくさん知ることができたと思います。とても楽しかったので、機会があればまた行きたいと思っています。



第一小学校5年
ましま ゆつき
町島 優月 さん

一番印象に残っているのは、ひめゆりの塔です。ガイドさんの説明を聞きながら、戦争や当時の様子について学びました。北谷町の子たちと一緒にご飯を食べたり、スポーツを楽しんだりして仲良くなることができ、とても楽しかったです。北谷町に興味を持っている後輩たちにもおすすめしたいです。